

## 第3学期始業式式辞

18日間の冬休みが終了し、今日から第3学期がスタートしました。冬休み中、大きな事故なく過ごせたことはとても良かったです。

さて、冬休み中の大きなできごとに、子ども映画学校がありました。はじめは、映画作りってどんなことをやるのかと不安と期待が入り交じっている様子でしたが、最後の上映会まで楽しく真剣に参加することができました。その中で、映画作りの楽しさ、ふるさと湯本を思うこころの深さなどに改めて気づくことができたと思います。本当に貴重な素晴らしい経験でした。

ただ、10月以降、国内で少しずつ収まっていたコロナ感染症が、冬休みが終わるころになってきて急激に増え始めてきました。沖縄県などでは爆発的な感染の広がりによりまんえん防止対策がとられました。東京都、大阪府、広島県などでも連日多くの感染者が確認されています。さらに、今までよりも感染力が強いオミクロン株に感染する人もかなり出てきました。海外に目を向けると、アメリカやフランスなどでは、1日に何十万人もの感染者が確認されています。特に、アメリカでは1日に福島県の人口の半分以上が感染する日もありました。

世の中がこのような状況の中で、みなさんは3学期を迎えました。1年で一番短い学期ですが、まとめの時期としてとても大切な学期となります。この3学期は、第一にコロナ感染防止のためにできることをもう一度確認して確実に行っていききたいと思います。寒い中ですが、教室内の換気を行い、「たいお・う・し・て・マス・か」の徹底をしていきましょう。

次に、学習面では、来年度3年生として進路決定の時期を迎えるにあたって、各教科の基礎・基本を見直し、さらに学力向上を図っていきましょう。そのために、1時間1時間の授業を大切にし、家庭学習も自分でしっかりと計画を立てながら実行できるようにしましょう。

また、令和4年度は、みなさんは3年生になり最高学年として今年以上に活躍する機会が増えます。そのために、2人でできることは何か自分たちで考え、先生方に相談しながら、湯本中学校を盛り上げるために何事にも丁寧に楽しく取り組んでいきましょう。

皆さんの学校生活が充実していくことを期待して、始業式の式辞とします。

令和4年1月11日

天栄村立湯本中学校長 渡部 幹雄